

環境にやさしい買い物のすすめ

◇ 環境にやさしい買い物とは？

私たちが購入する商品は、生産・流通・使用・廃棄物処理するとき、多くの資源やエネルギーを使っています。また、私たちが使い捨て商品などを多用すると、大量のごみを発生させることになります。

日ごろの買い物の仕方を見直し、生活環境や地球環境を守ろうと環境に配慮した買い物行動を行うことが「環境にやさしい買い物」であり、「グリーン購入」とも言います。



◇ 環境にやさしい買い物を実践しましょう

少し心がけるだけで、簡単に環境にやさしい買い物ができます。早速取り組んでみましょう。

(1) 購入する前にまず必要性を十分考えましょう

特売にひかれ購入したけれども消費期限が過ぎてしまった食品、衝動買いをしてあまり着ていない洋服などをごみとして捨てていませんか？ unnecessaryな商品を購入することは、資源やエネルギーを無駄使いしていることにもなります。必要性を十分に考えてから購入しましょう。



(2) 買い物袋を持参しましょう

レジ袋はごみ袋として使われる以外、その多くはごみとして捨てられています。レジ袋を1枚作るためには約17mℓの石油を使っています。資源を節約し、ごみを減らすため、買い物に出かける時には買い物袋やかご等を持参しましょう。

市及び市民団体と協定を締結した金沢市内の小売店では、レジ袋の無料配布を中止しています。その他のお店でもレジ袋は断りましょう。



(3) 再使用できる容器に入った商品を選びましょう

食品の容器には缶、ペットボトルなどいろいろなものがありますが、ビールびんや牛乳びんのように洗って繰り返し使えるものは、ごみにならないだけでなく、製造時のエネルギーの節約にもつながります。

(4) リサイクルされた商品を選びましょう

家庭からの廃棄物には、紙、ガラスびん、缶、ペットボトルなど「資源」として再生利用できるものがあります。これらをリサイクルすれば、資源を大切にすることにつながります。ごみを分別して出すことはもちろん、リサイクルされた商品を選んで購入することも大切です。



(5) 近くで生産された旬の食材を選びましょう

地元で採れた旬の食材は、おいしく、栄養があるだけでなく、運送や栽培のためのエネルギーの消費が少なく済みます。地球温暖化防止のため、近くで生産された旬のものを選びましょう。

(6) 電化製品、自家用車などは省エネルギー商品を選びましょう

電化製品などはできるだけエネルギー消費効率の良いもの、自家用車は燃費性能が良く、ガソリン消費の少ないものを選びましょう。こうした省エネタイプのものは、電気代やガソリン代の節約になるだけでなく、二酸化炭素の発生を抑制し、地球温暖化の防止につながります。



(7) 長く使えるものを選びましょう

便利で快適な生活の中で「もったいない」という言葉を忘れてはいませんか？ものを長く大切に使うことが資源を守り、ごみを減らすことになります。商品を買うときは丈夫で修理できるものを選びましょう。

(8) 詰替商品を選んだり、包装は簡単に済ませるようにしましょう

「中身」を買っているはずなのに、すぐごみになってしまう容器・包装類の多さに驚いたことはありませんか？ポンプ式のシャンプーや洗剤などは「詰替用」を選び、容器は再使用しましょう。また、包装はお店の方をお願いして、なるべく簡単に済ませましょう。



「ばら売り」、「はかり売り」の商品を活用し、容器や包装を減らすことも良いですね。

(9) なるべく自家用車を利用しないで買い物に出かけましょう

また、利用する場合でもアイドリングストップに心がけましょう

自動車は地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出量の2割以上を占めています。買い物に出かけるときは、なるべく徒歩または自転車や公共交通を利用して出かけましょう。自家用車を利用する場合でも、駐停車時にはアイドリングストップに心がけましょう。



(10) 環境に関する情報を入手、活用して商品を購入しましょう

「環境にやさしい商品かどうかの情報を入手、活用して商品を購入する」と言うのは簡単ですが、実際買うときに判断するのは難しいことです。環境に配慮した商品かどうか知る手がかりに環境ラベルがあります。判断材料として役立つのも一つの方法です。

《参考》「3R」という言葉をご存じですか？

次の3つの言葉の頭文字を取って「3R」と呼びますが、この順番が大切です。

1. **Reduce** (リデュース) ……ごみを減らす

例) 買い物へはマイバッグ等を持ってでかける。
使い捨て製品はできるだけ使わないようにする。

2. **Reuse** (リユース) ……くりかえし使う

例) 壊れたら修理して使う。
フリーマーケットやリサイクルショップを利用する。

3. **Recycle** (リサイクル) ……資源として再び利用する

例) 資源はきちんと分けて、資源回収の日に出す。
リサイクルされた製品を使う。



◎この「3R」を意識して買い物することも、環境にやさしい買い物行動の実践につながります。